

ご注意

- ・本ユーザーズマニュアルに記載されている内容を無断転載することは禁止されています。
- ・本製品の仕様、ならびに本ユーザーズマニュアルの内容は、予告なしに変更することがあります。
- ・本ユーザーズマニュアルの内容には万全を期しておりますが、ご不明の点などがございましたら、弊社 Web サイト (http://www.bolt.co.jp) をご覧いただくか、「保証書」に記載されている連絡先までお問い合わせ下さい。
- ・Bluetooth® ワード及びロゴマークは Bluetooth SIG, Inc. の登録商標であり、ライセンスに基づき使用しています。
- ・本製品は電波法に適合する TELEC の認証を取得、日本国内での使用許可を得ています。

記載内容

- はじめに / B+COM の特徴
- セット内容について
- 安全上のご注意
- 電池についてのご注意
- Bluetooth について
- B+COM の各部名称と機能
- ご使用前に充電しましょう
- ヘルメットへの装着方法
- 電源の ON/OFF
- 携帯電話のハンズフリー通話を楽しむ
- ワイヤレスで音楽などを楽しむ
- もう 1 台の B+COM と会話する
- リセット操作
- LED 表示一覧
- オプション品について
- トラブルシューティング
- 仕様

保証書

保証規定

本製品の保証期間は購入日から 1 年間とし、その期間内に製品の製造上の不良または材質の不良が発生した場合、弊社の判断で、無償で修理もしくは、製品の交換または等価モデルへの交換を行います。

ただし本製品の使用上の誤りや事故、あるいは不当な修理や改造による故障の場合には保証範囲外となります。また天災による故障の場合にも保証範囲外となります。

本製品の使用上または故障による付随的および間接的な損害（事故、傷害、利益の損失、時間の損失、不便の発生等）に対し一切の責任を負いかねます。

送付中の製品破損を防ぐため、送付する際には梱包材を十分に使用してください。

製品を送付する際には下記の情報を必ず添付してください。記載が無いと無効となります。

1. 購入日が書かれ販売店の押印がされた保証書。
2. 送付内容（製品の種類と数）。
3. お客様のお名前と電話番号。
4. 送付理由および故障内容。
5. 返送先のご住所。

お客様から送付された製品の状態を見て判断させていただきますが、保証規定に従い、例え保証期間内であっても有償修理になる場合があることをご了承願います。

SAMPLE

■ 連絡先 / 製品送付先
サインハウス 〒158-0083 東京都世田谷区奥沢 6-19-21
TEL : 03-3702-5050 FAX : 03-3701-0700 URL : http://www.bolt.co.jp



WARNING 運転中は安全運転を最優先として B+COM をご使用ください。

1. はじめに

B+COM Bluetooth ヘッドホンマイク TYPE : SB203 の特徴

サインハウス「B+COM (ビーコム) ヘッドホンマイク TYPE : SB203」をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

B+COM TYPE : SB203 (以下 B+COM) は最新のデジタル無線技術「Bluetooth (ブルートゥース)」を採用し、ヘルメットに装着した本体を通して、お手持ちの携帯電話での通話、ミュージックプレーヤーの音楽やポータブルナビなどの音声リスニング、タンデムライダーやベアライダーとの会話をワイヤレスで快適に楽しめる、まったく新しいコミュニケーションツールです。

本製品を安全に、良好な状態で、末永くお使いいただくために、ご使用前に本ユーザーズマニュアルを必ずお読み下さい。また、お読みになったユーザーズマニュアルは保証書と共に、いつでも取り出せるよう大切に保管して下さい。

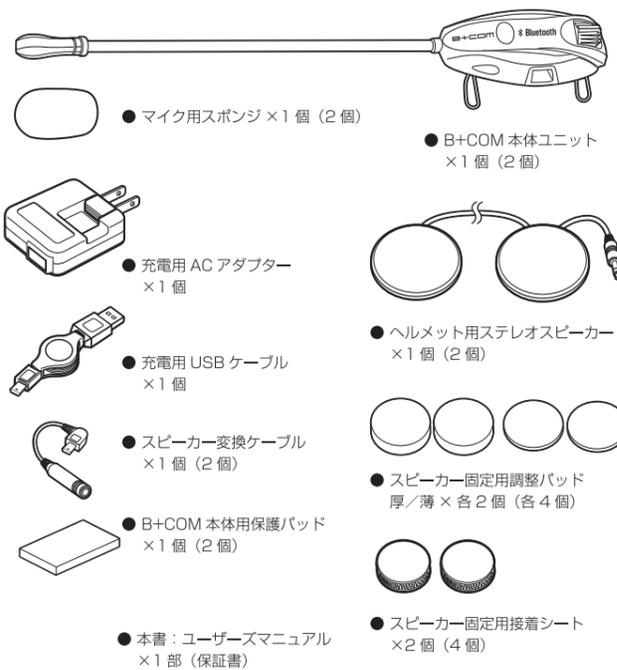
B+COM の主な特徴

- デジタル無線通信システム「Bluetooth」を採用
- 3 チャンネルの Bluetooth 通信エンジン「CSR BC3MM」を搭載
 - 1ch : 携帯電話による発信通話、無線で話す
 - 2ch : 音楽を聴く、ナビの音声を聞く
 - 3ch : タンデムライダー、ベアライダーとの会話
- わずらわしいコードのないシンプルで安心できる自由な使用感
- 周辺ノイズを拾いにくい特殊マイクで高速道路でも風切り音をものもしないクリアで余裕のある会話が可能
- ノイズキャンセリング回路を搭載
- 「音楽」にもこだわる。高音質サラウンドを実現した A2DP 回路を搭載
- 携帯電話の音楽プレーヤーの著作権保護「SCMS-T」対応の携帯電話でもワイヤレスで音楽が楽しめます。
- Class 1 出力で通信距離は約 100m。バイク同士でのコミュニケーションも余裕で OK (B+COM だけの通話のみ。他は 10m の Class 2)
- ヘルメットとの一体感のあるシャープでコンパクトなデザイン
- 着せ替え感覚で自分好みのルックスへチェンジできるフェイスプレートを採用
- 突然の雨でも安心。本体は生活防水処理を施した防滴仕様

2. セット内容について

本製品のパッケージには以下のパーツが同梱されています。ご使用前にすべてが揃っていることをご確認ください。梱包には万全の態勢で臨んでおりますが、万が一不足がございましたら、お手数ですがお買い求めいただいた販売店までご連絡下さい。

*カッコ内は「ペアユニット」の同梱物です。



3. 安全上のご注意

- ・B+COM は精密部品で構成された電子機器です。ご使用になる前に、この「安全上の注意」をよくお読みの上、正しくお使い下さい。
- ・ユーザーズマニュアルには、お使いになるあなたや、他の人々への危害、財産への損害を未然に防ぎ、安全にご使用のために守っていただきたい事柄を記載しています。
- ・お子様がお使いになる場合は、保護者などの大人がユーザーズマニュアルをよくお読みになり、安全で正しい使い方をご指導下さい。
- ・オートバイ運転中における携帯電話や通信機等の使用に関しては、事前に使用地域の法律条例等をよくご確認ください。
- ・オートバイ運転中に本製品を使用する場合、自己責任で安全運転を心掛けてください。
- ・表示と図記号の意味は次のようになっています。内容をご理解の上、本文をお読み下さい。

表示	表示の意味
	危険 この表示に従わずに誤った取り扱いをした場合、使用者が死亡または重傷を負うことがあり、その危険発生の度合いが高いと想定されることを示します。
	警告 この表示に従わずに誤った取り扱いをした場合、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定されることを示します。
	注意 この表示に従わずに誤った取り扱いをした場合、使用者が障害を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定されることを示します。
	禁止 禁止 (してはいけないこと) を示します。
	指示 指示 (しなければならないこと) を示します。

	危険 大きな音を開きながらの運転は危険です。運転に必要な交通に関する様々な音が聞き取れなくなり、重大な交通事故の原因となる恐れがあります。大きな音でなくても、音に集中すると安全運転意識の低下につながることがあります。
	DANGER 水がかかる場所への放置、または水没させないで下さい。本製品は防滴仕様ですが、水が長時間かかる環境下での使用は想定しておりません。発熱、破裂、発火、感電、故障の原因となります。
	危険 分解、改造、修理しないで下さい。本製品の発熱、破裂、発火、感電、故障の原因となり、ケガをする恐れがあります。
	DANGER 異常状態のまま使い続けしないで下さい。発煙や焦げ臭いなどの異常を放置して使用する、発熱、破裂、発火、感電、本体の変形、故障の原因となります。ただちに使用を中止して、販売店に修理を依頼して下さい。
	危険 高温多湿になる場所、熱器具の近くでの充電、放置は避けて下さい。発熱、破裂、発火、感電、本体の変形、故障の原因となります。
	DANGER ポリウム設定に気を付けて下さい。突然の大音量、継続的な大音量は鼓膜の破損や難聴の原因となります。

	警告 落としたり、ぶつかけたり、強い圧力をかけないで下さい。本体が割れたり電源が入らなくなった場合は、販売店にご連絡下さい。
	WARNING 医療機器などの近くでは電源を切ってください。Bluetooth の電波は微弱ですが、医療向け計測器、心臓ペースメーカーなどの近くでは使用をお控え下さい。それら機器をお使いの場合は、メーカーや販売店などに電波による影響についてご確認ください。
	注意 雷鳴が聞こえた場合はただちに使用を中止して下さい。落雷や感電に見舞われる可能性があります。使用を中止し、安全な場所に避難して下さい。

	注意 航空機の中では使わないで下さい。電波が影響を及ぼし、事故の原因になる恐れがあります。
	CAUTION 本体に手をかけてヘルメットを持ち運ばないで下さい。本体が破損するばかりか、本体が外れてヘルメットが落下する原因となります。
	注意 自動ドアなどの近くでは使わないで下さい。自動ドアや火災報知器の自動制御機器が誤作動する恐れがあります。
	CAUTION 本体はユーザーズマニュアルに従い確実に取り付けて下さい。最悪の場合、走行中にヘルメットから落下する恐れがあります。
	注意 油類を付着させないで下さい。ガソリンや各種オイルなどが触れると、本体表面の劣化や故障の原因となります。
	CAUTION コネクター類は根本を持って確実に抜き差しして下さい。ケーブルを引っ張ると破損や故障の原因となります。
	注意 本体に無理な力をかけないで下さい。可動部には限りがあります。無理に動かすと破損や故障の原因となります。

4. 電池についてのご注意

本製品はリチウムポリマー電池を内蔵した充電式です。使用せずともバッテリーは徐々に放電しますので、3 ヶ月に一度は必ず充電を行って下さい。完全に放電した場合は交換が必要です。

	危険 バッテリーパックから漏れた液が目や肌に付着した時は、こすらずに清潔な水で洗い流して下さい。洗い流した後は、眼科や皮膚科などの医師の診断を至急受けて下さい。漏れた液が本体内部に残っていることがあるので、お買い上げの販売店にご相談下さい。
	DANGER 充電の際は指定の AC アダプターを使用して下さい。指定以外の AC アダプターを使用すると、発熱、破裂、発火、故障の原因となります。
	WARNING 長期間使用しない時は AC アダプターをコンセントから抜いて下さい。差したままの状態に放置すると、発熱、破裂、発火、感電、故障の原因となります。
	危険 指定以外の電源、電圧で充電しないで下さい。交流 100V 以外の電源、電圧で充電すると、火災や故障の原因となります。
	危険 ミニ USB ジャックに金属片を接触させないで下さい。内蔵バッテリーがショートして発熱、破裂、発火する恐れがあります。

5. Bluetooth について

Bluetooth の仕組み

Bluetooth とは短距離デジタル無線通信方式の世界標準規格です。携帯電話、パソコン、パソコン周辺機器、ゲーム機、家電製品など、Bluetooth 機能を持つ機器同士を無線で接続し、音声やデータのやり取りが可能です。Bluetooth を使えばケーブルを使わずスッキリ手軽にワイヤレスでの接続ができます。さらに機器との間に障害物があっても通信できるので、一方の機器をカバンやポケットの中に入れて使うこともできます。Bluetooth 機能を備えた機器、家電類は急ピッチで増え続けており、ジャンルのを超えた接続が可能になっています (接続するには双方の Bluetooth 機器に同一のプロファイルが実装されている必要があります)。

使用する電波

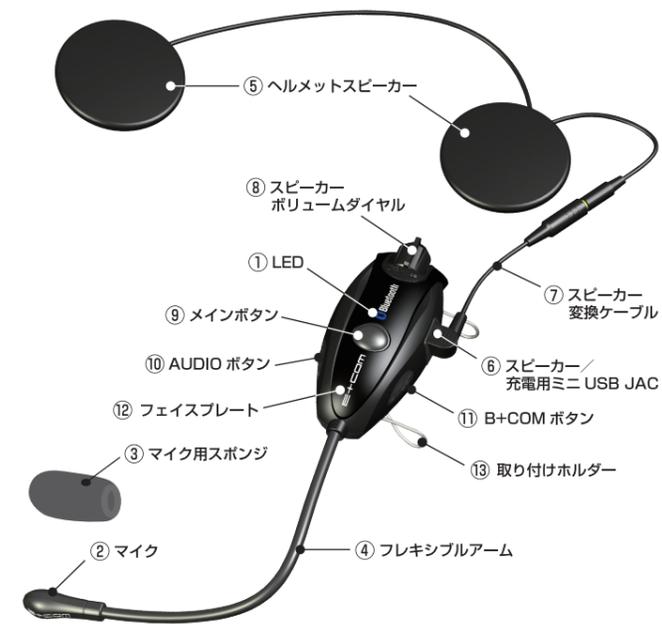
本製品は電波法に基づく小電力データ通信システムの無線局無線設備として技術基準適合証明を受けています。したがって本製品を使用する際に無線局の免許は不要です。機器名 : B+COM SB203

* 海外では国により電波法規制があるため、国外で本製品を使用した場合に罰せられることがあります。

B+COM は 2.4GHz 帯の電波を使用しています。この周波数帯では他の無線機器も電波を放射しています。電波干渉を防ぐため、近くで以下の機器や無線局が使用されていないかを確認し、電波干渉が起こった場合は速やかに使用を止めるか、場所を変えて使用して下さい。

- 電子レンジや心臓ペースメーカーなどの産業・科学・医療用機器など
- 工場の製造ラインなどで使用される免許を必要とする移動体識別用構内無線局
- 免許を必要としない特定小電力無線局
- アマチュア無線局
- IEEE802.11g/b 規格の無線 LAN 機器

6. B+COM の各部名称と機能

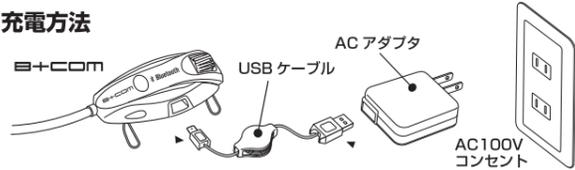


- ① LED B+COM の動作状況を光り方と色 (赤 / 青) で表します
- ② マイク 携帯電話での通話やパッセージャーなどとの会話に使用します
- ③ マイク用スポンジ マイクに被せて使用します
- ④ フレキシブルアーム マイクを口元に近付ける時に使用します
- ⑤ ヘルメットスピーカー 音声や音楽を高音質で出力します
- ⑥ スピーカー / 充電用ミニ USB JAC 使用時にはヘルメットスピーカーを、充電時には AC チャージャーを接続するジャックです
- ⑦ スピーカー変換ケーブル スピーカーのステレオミニ端子を B+COM のミニ USB に接続する時使用します
- ⑧ スピーカーポリウムダイヤル ヘルメットスピーカーの音量を調整するダイヤルです
- ⑨ メインボタン 電源 ON/OFF、携帯電話の着信通話開始 / 通話終了 / リダイヤル発信、相手 B+COM からの着信通話開始 / 通話終了を行うボタンです
- ⑩ AUDIO ボタン B+COM に接続したオーディオプレーヤー、ナビなどの音声を ON/OFF する時に使うボタンです
- ⑪ B+COM ボタン B+COM を使っているパッセージャーや仲間を呼び出す時に使うボタンです。通話を終了する時はメインボタンを押します
- ⑫ フェイスプレート 好みによって交換できる外装カバーです
- ⑬ 取り付けホルダー ヘルメットに取り付ける時に使用します

7. ご使用になる前に充電しましょう（充電方法）

B+COMは内蔵バッテリーで稼働します。ご使用になる前に、付属の AC チャージャーを使って B+COM を充電して下さい。充電中は B+COM の LED が赤色に点灯します。充電が完了すると LED は青色に点灯します。初めてお使いになる場合、または電池が消耗している状態からの満充電時間は約 2.5 時間です。終了後も AC チャージャーを接続したまま放置すると、バッテリーの劣化の原因となりますのでご注意ください。

充電方法



◎本機を使用しなくても 3 ヶ月に一度は必ず充電を行って下さい。

8. ヘルメットへの装着方法（使用可能な状態にする準備）

B+COMは、ヘルメットに誰でも手軽に装着できるように設計されています。しかし、誤った装着方法は、故障や走行中の脱落につながりますのでご注意ください。

装着できるヘルメットタイプ

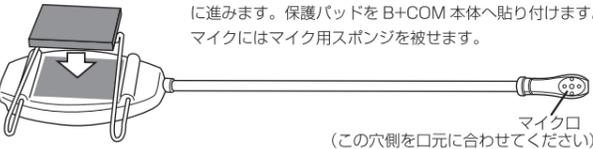
- ・フルフェイスヘルメット
- ・オープンフェイスヘルメット
- ・ジェットヘルメット
- ・オフロードヘルメット

※ハーフキャップヘルメットにはご使用になれません。



装着方法

- ① 内装が脱着できるヘルメットは、耳に当たる部分の内装を外しておく、作業がスムーズに進みます。保護パッドを B+COM 本体へ貼り付けます。マイクにはマイク用スポンジを被せます。



- ② ヘルメットの内側にスピーカーを装着します。ヘルメットを被った時、耳に位置する部分にスピーカー裏面のベルクロで留めます。耳からずれると音の聞こえが悪くなるのでご注意ください。ヘルメットにより付属のアダプターで調整してください。また、アライ、ショーエイなどで耳あてがあるものは内装に組み込む事で違和感なく使用可能です。

- ③ B+COM 本体をヘルメットの左横に装着します。本体の取り付けクリップでヘルメットの外装を挟み、しっかりと取り付けて下さい。



- ④ ヘルメットの内装を元に戻します。内装と外装の間にケーブルを挟むようにすると、ヘルメットをかぶった時に違和感がなく快適です。

- ⑤ スピーカーのプラグにスピーカー変換ケーブルを取り付け、さらにスピーカー変換ケーブルを本体のミニUSBに接続します。

- ⑥ ヘルメットを被り、口元にマイクが来るようにフレキシブルアームを調整します。マイクは口の正面になるようにして下さい。マイクと口の距離は 1cm 前後が適当です。



- ⑦ フレキシブルアームを調整しても、マイクが口に近すぎる、あるいは遠すぎる場合は、B+COM 本体の取り付け位置を前後にずらして調整して下さい。

※取付作業は無理な力をかけないでください。

9. 電源 ON/OFF の手順

電源を入れる

- ① メインボタンを 3 秒間長押し
- ② 青 LED が点灯したらはなします。数秒感不規則な点滅をした後、安定した点滅を繰り返してスタンバイ完了です。

(→「14. LED 表示一覧」で点灯パターンをご確認下さい)

電源を切る

- ① メインボタンを 5 秒間長押しします。
- ② 青 LED が不規則な点滅・点灯をした後に LED が消灯し、電源が切れます。

10. 携帯電話のハンズフリー通話を楽しむ

まずはペアリングを行います。（Bluetooth 通信を始める前に行う簡単な初期設定）

- ① B+COM の電源が OFF になっていることを確認して下さい。
- ② B+COM のメインボタンを長押しし(7 秒以上)、LED が青赤交互の高速点滅を始めたら手を離して下さい(携帯電話もしくは携帯電話用 Bluetooth トランスミッターからのペアリング待機状態です。5 分経過すると通常のスタンバイ状態に戻ります)。
- ③ お手持ちの携帯電話を操作して、Bluetooth の設定を ON にして下さい。さらに、周辺の Bluetooth を検索するモードで B+COM を探します。なお、操作方法は携帯電話によって異なりますので、詳しくは携帯電話の取扱説明書をご覧ください。また、Bluetooth 未搭載の携帯電話でハンズフリー通話を行うには Bluetooth トランスミッターを平型コネクタに接続し、トランスミッターをペアリングモードにします。詳しくはトランスミッターの取扱説明書をご覧ください。
- ④ 検索結果として、携帯電話のディスプレイに「B+COM」と表示されますので、これを選択します。(Bluetooth 搭載携帯電話の場合)
- ⑤ 続いてペアリングのための認証コード(パスキー)を要求されますので、「0000」(数字のゼロを 4 つ)と入力します。(Bluetooth 搭載携帯電話の場合) トランスミッターの場合は数秒後に自動でペアリング認証を行います。
- ⑥ ペアリングが成功すると青 LED が 3 秒間隔の点滅状態となり、ペアリング完了です。

★メモ

1. B+COM に接続できる Bluetooth トランスミッターは、認証コードが「0000」の機種のみです。別売の B+COM 推奨 Bluetooth トランスミッターをお買い求め下さい。
2. ペアリング情報は B+COM と携帯電話、あるいは Bluetooth トランスミッターに記憶されます。次回お使いになる時は、B+COM の電源を ON にするだけで、すぐにワイヤレス & ハンズフリー通話をご利用いただけます。基本的に、ペアリング情報は電源を OFF にしても消えませんが、以下の場合は改めてペアリングを行う必要があります。
 - ・リセットや修理などを行ってペアリング情報が消去された場合
 - ・他の携帯電話、あるいは Bluetooth トランスミッターを使いたい場合(以前のペアリング情報は上書き消去されます)
 - ・携帯電話に保存されている接続履歴が消去された場合

携帯電話で会話してみましょう（ペアリング完了後）

電話をかける

- ① B+COM の電源を ON にします。
- ② 携帯電話を操作して電話をかけるか、メインボタンを 2 回押ししてリダイヤル発信をします。スピーカーから呼出音が出され、相手が出ると音声に切り替わります。
- ③ 音量は B+COM のスピーカーボリュームダイヤルで調整して下さい。ダイヤルを上下に動かして戻すと音量がワンクリックずつ下し、ダイヤルを上または下に回したままにすると音量が連続的に上下します。
- ④ 会話を終了する場合はメインボタンを 1 回押しして下さい。ピープ音が鳴って電話が切れます。

電話に出る

- ① 携帯電話に電話がかかってくると、スピーカーから呼出音が出されます。
- ② メインボタンを 1 回押しして電話に出ます。
- ③ 会話を終了する場合はメインボタンを 1 回押しして下さい。ピープ音が鳴って電話が切れます。

★メモ

1. Bluetooth が搭載されていない携帯電話のハンズフリー通話を行うには、別売の B+COM 推奨 Bluetooth トランスミッターをお買い求めください。また、携帯電話側でハンズフリー設定を行って下さい。詳しくは携帯電話の取扱説明書をご覧ください。なおトランスミッターでの通信の場合、リダイヤル機能が使用できません。
2. 携帯電話の種類により、携帯電話本体で操作を行うとハンズフリー通話が一時的に使用出来ない機種があります。その場合は携帯電話側でハンズフリー通話に切り替えを行うか B+COM でリダイヤル発信を行って下さい。(Bluetooth 携帯電話のみ)

11. ワイヤレスで音楽やナビ音声を楽しむ

まずはペアリングを行います。（Bluetooth通信を始める前に行う簡単な初期設定）

【Bluetooth搭載の携帯電話・ミュージックプレーヤー・ポケットPCなどの場合】本製品は、携帯電話のミュージック/ビデオプレーヤーの著作権保護「SCMS-T」に対応しているため携帯電話のオーディオを聞くことが可能です。

- ① B+COM のメインボタンを 3 秒間長押し、電源を ON にします。
- ② B+COM の AUDIO ボタンを長押しし、LED が青赤交互の高速点滅を始めたら手を離して下さい。(送信側 Bluetooth 搭載の携帯電話もしくは携帯音楽プレーヤーなどからのペアリング待機状態です。5 分経過すると通常スタンバイ状態に戻ります)
- ③ お手持ちの携帯電話もしくは各機器を操作して Bluetooth の設定を ON にして下さい。さらに、周辺の Bluetooth を検索するモードで B+COM を探します。なお、操作方法については携帯電話によって異なりますので、詳しくは携帯電話もしくは各機器の取扱説明書をご覧ください。

(右項につづく→)

(← 左項のつづく)

- ④ 検索の結果、各機器のディスプレイに「B+COM」と表示されますので、これを選択します。
- ⑤ 続いてペアリングのための認証コード(パスキー)を要求されたら「0000」(数字のゼロを 4 つ)と入力します。
- ⑥ ペアリングが成功すると青 LED が 3 秒間隔の点滅状態となりペアリング完了です。

★メモ

パスキー入力が無い機器については、認証コードが「0000」の機器対応です。それ以外の場合は、次に説明します。ステレオ出力用 Bluetooth トランスミッターを使用して下さい。

【ヘッドホン出力用 Bluetooth トランスミッターの場合】

Bluetooth 未搭載のプレーヤーでも、端末のヘッドホン用音声ステレオ JAC に Bluetooth トランスミッターを接続することでワイヤレスで音声を楽しむことが可能です。

- ① B+COM のメインボタンを 3 秒間長押し、電源を ON にします。
- ② B+COM の AUDIO ボタンを長押しし、LED が青赤交互の高速点滅を始めたら手を離して下さい。(送信側ヘッドホンステレオ出力用 Bluetooth トランスミッターからのペアリング待機状態です。5 分経過すると通常スタンバイ状態に戻ります)
- ③ お手持ちの Bluetooth トランスミッターを操作して、B+COM とペアリングを行って下さい。なお、操作方法は機器によって異なりますので、詳しくは Bluetooth トランスミッターの取扱説明書をご覧ください。
- ④ ペアリングが成功すると青 LED が 3 秒間隔の点滅状態となりペアリング完了です。
- ⑤ ペアリングした Bluetooth トランスミッターをミュージックプレーヤーなどに接続します。

★メモ

B+COM に接続できる Bluetooth トランスミッターは、認証コードが「0000」の機種のみです。別売の B+COM 推奨 Bluetooth トランスミッターをお買い求め下さい(スイッチ ON/OFF 非対応)。

■B+COMで音楽などを聞いてみましょう（ペアリング完了後）

- ① B+COM の電源を ON にします。
- ② オーディオプレーヤー、トランスミッターなどの電源を入れ、音楽などを再生します。B+COM のスピーカーから音楽が出力されます。
- ③ 音量は B+COM のスピーカーボリュームダイヤルで調整して下さい。ダイヤルを上または下に動かして戻すと音量がワンクリックずつ下し、ダイヤルを上または下に回したままにすると音量が連続的に上下します。
- ④ 終了する場合は AUDIO ボタンを 1 回押すとオーディオ機能が OFF になります。
- ⑤ オーディオ機能を ON にする場合は、再度 AUDIO ボタンを 1 回押しして下さい。

★メモ

Bluetooth トランスミッターとの通信の場合、機器により AUDIO ボタンでの ON/OFF が出来ないものがございます。その場合は、B+COM 本体でボリュームを上下するかプレーヤー本体で再生を停止して下さい。なお別売の B+COM 推奨 Bluetooth トランスミッターは ON/OFF ができません。オーディオ再生中に電話及び相手側 B+COM との発信信を行うとオーディオ機能は一時的に OFF になります。通話を終了すると自動的にオーディオ機能に戻ります。なお Bluetooth 搭載携帯電話でのオーディオ再生時、電話もしくは B+COM 通話の発信通話を行うとオーディオ再生に戻らない場合は、AUDIO ボタンを 1 回もしくは 2 回押しして再生を行って下さい。(機種により変わる場合があります)

12. パッセンジャーや仲間と B+COM 同士で会話を楽しむ

まずはペアリングを行います。（Bluetooth 通信を始める前に行う簡単な初期設定）

- ① 周辺の Bluetooth 機器の電源を切るか、オフラインにして下さい。
- ② 2 台の B+COM のメインボタンを 3 秒間長押しし、電源を ON にします。
- ③ 2 台の B+COM の B+COM ボタンを同時に長押しし、LED が青赤交互の高速点滅を始めたら手を離して下さい (B+COM 同士のペアリング待機状態です。5 分経過すると通常のスタンバイ状態に戻ります)。
- ④ 約 5 秒後、ペアリング送信を行います。どちらか一方のメインボタンを 1 回押ししてください。数秒後、呼び出し音が鳴りもう一方の B+COM のスピーカーより着信音が出されます。着信側のメインボタンを押すと回線が開きテスト通話が開始可能な状態となります。
- ⑤ 問題なく通話が可能であれば、どちらか一方のメインボタンを 1 回押ししてペアリング完了です。

■B+COM 同士で会話してみましょう（ペアリング完了後）

▶ 相手呼び出す / 会話に入る

- ① 2 台の B+COM それぞれの電源を ON にします。
- ② 発信側 B+COM ボタンを 1 回押すと呼び出し音が鳴り、もう 1 台の B+COM を呼び出します。
- ③ 数秒後、着信側の B+COM のスピーカーから呼出音が出されます。
- ④ 着信側の B+COM のメインボタンを 1 回押すと回線が開き、会話が可能になります。なお、通信距離は見通しで最大約 100m です。
- ⑤ 音量は B+COM のスピーカーボリュームダイヤルで調整して下さい。ダイヤルを上または下に動かして戻すと音量がワンクリックずつ下し、ダイヤルを上または下に回したままにすると音量が連続的に上下します。
- ⑥ 会話を終了する時はどちらか一方のメインボタンを 1 回押しして終話します。

13. リセット操作

適正な操作を行っても、ペアリングがきちんと出来ない、ボタンを押しても反応しない、など正常に作動しない場合はリセット作業を行い、B+COM を初期状態に戻して下さい。なお、リセット作業を行った場合は、再度、ペアリング作業を行って下さい。

- ① B+COM の電源を OFF にします。
- ② メイン、AUDIO、B+COM 各ボタンを同時に長押しします。(およそ 5 秒間)
- ③ 青 LED と赤 LED が同時に 1 秒間点灯して、リセットは終了です。

14. LED 表示一覧

LED の点灯状態	B+COM のモード状態
青 2 秒間隔の点滅	Bluetooth 未接続スタンバイ
青 3 秒間隔の点滅 (青点灯 1 秒、消灯 2 秒)	Bluetooth 接続中 / ペアリング完了
青・赤交互高速点滅	ペアリングスタンバイ
青・赤同時点灯 (1 秒間)	リセット
赤連続点灯→青連続点灯	充電中→充電完了
連続消灯	電源 OFF

15. フェイスプレート交換してイメージチェンジする

B+COM のフェイスプレート(ボディ外装)は、ヘルメットの色やファッション、その日の気分などでイメージチェンジできる交換式です。オプションとして、豊富なカラーのアウトージャケットをご用意しました。他にも多くのオプション品をご用意しております。詳細は弊社 Web ページ (<http://www.bolt.co.jp>) をご覧ください。

16. トラブルシューティング

▶ 困った場合の対処方法

B+COM が携帯電話とうまく運動しません。

- B+COM の電源がオンになっていることを確認してください。
- バッテリーが完全に充電されていることを確認してください。
- 携帯電話の電源が入っていること、適切に充電されていること、通話可能状態であることを確認してください。
- 携帯電話側の Bluetooth 機能がオンになっていることを確認してください。
- 携帯電話の取扱説明書を参照し、ペアリング処理をやり直してください。

通話相手に私の声が聞こえません。

- マイク先端が適切に口の方を向いているか確認してください。

通話相手の声が聞こえません。

- スピーカーボリュームダイヤルを回して音量を上げてみてください。
- ヘルメットスピーカーが正しく接続されていることを確認してください。

他の質問があるのですが。

- 弊社 Web サイト (<http://www.bolt.co.jp>) の「B+COM FAQ ページ」をご覧ください。「保証書」に明記の連絡先までお問い合わせ下さい。

17. SB203 仕様 (予告無く変更する場合があります。予めご了承下さい)

Bluetooth Ver.	: 2.0
チップ	: CSR BC3MM オリジナル 3 チャンネルタイプ
RF レンジ	: Class1 (B+COM) / Class2 (携帯電話 ×1、オーディオ ×1)
スピーカー	: 2 スピーカー 40mm, 8Ω, 0.3W モノラル時 2 スピーカー
Pin No.	: 0000 (B+COM とのマッチングは自動)
バッテリー	: リチウムポリマー 3.7V 容量 390mAh 内蔵タイプ
充電電圧	: 100V-240V、5V-800mAh AC アダプター + USB ケーブル
充電時間約	2.5 時間
連続使用時間	: 携帯電話最大通話時間 約 6.5 時間 (60mAh 使用) 待受け時間 約 70 時間 (4-12mAh)
	: オーディオ最大使用時間 約 6.5 時間 (60mAh 使用) B+COM 最大使用時間 約 2.8 時間 (140mAh 使用) ※上記それぞれ気温 20 度、音量出荷状態、満充電状態の場合。
本体サイズ	: 91.5×44×33(マイク部 180) ※単位 mm
本体重量	: 76g (マイク部、取付ホルダー、内蔵バッテリー含む)
電波仕様	: キャリア周波数 2.402 ~ 2.480GHz データ伝送速度 1Mbps (最大)
周波数拡散方式	: FHSS (Frequency Hopping Spread Spectrum)
変調方式	: GFSK (Gaussian Frequency Shift Keying)
電波到達範囲	: 約 100m (障害物の無い場合。B+COM 通話の場合)
対応 Bluetooth プロファイル	: GAP、HSP、HFP、AVRCP、GAVDP、A2DP
認証	: Bluetooth、TELEC、PSE